

ゴザリマセヌ ○ドチラへ御臥ヤスミテゴザリマスカ  
 〇部屋ニ寢テヲリマス ○夫デハ御免ヲ蒙リ  
 マシヤウ 〇此ノ様ノ方カラ御出下サレ 〇御病氣  
 ノコハ存シナガラ是迄御見舞モ申上マセズ  
 誠ニ御無禮致シマシタ 〇私コソ失禮致シテ  
 ヲリマス ○追々ト御快方ノ御様子デゴザリ  
 マシテ先ヅ結構デゴザリマス 〇難有ゴザリ  
 マス、一時ハ誠ニ猛烈クアリマシテ迎モ  
 快復ハ出来マイト覺悟シテ居リマシタガ、  
 稍命丈ハ免リマシタ ○左様デゴザリマ

シヤウ、大變御疲勞ト見ヘマシテ未ダ御容貌ガ  
 餘程悪クゴザリマス、最早御間内ノ御步行  
 マシテ先ヅ結構デゴザリマス 〇難有ゴザリ  
 マス、一時ハ誠ニ猛烈クアリマシテ迎モ  
 快復ハ出来マイト覺悟シテ居リマシタガ、  
 稍命丈ハ免リマシタ ○左様デゴザリマ  
 シヤウ、大變御疲勞ト見ヘマシテ未ダ御容貌ガ  
 餘程悪クゴザリマス、最早御間内ノ御步行



位ハ、御出來ナサレマスカ<sup>〇〇</sup>否ヘ、獨<sup>ヒト</sup>デ、

稍<sup>シヤ</sup>ク起<sup>キ</sup>臥<sup>フ</sup>ガ、出來ル位<sup>イ</sup>テ、ゴザリマス<sup>〇</sup>左様<sup>サマ</sup>デ

ゴザリマスカ、猶<sup>ナ</sup>ヲ御大事<sup>ミコト</sup>ニ、御養生<sup>ミコト</sup>ナサレマセ

先<sup>マ</sup>ヅ今日<sup>ケフ</sup>ハ、御暇<sup>ミヨク</sup>致<sup>シ</sup>マス、何<sup>ナニ</sup>レ又<sup>マタ</sup>其内<sup>ミナト</sup>ニ、伺<sup>ウカ</sup>ヒ

マシヤウ<sup>〇〇</sup>難<sup>ガ</sup>有<sup>リ</sup>ゴザリマシタ、斯<sup>コト</sup>シテ居<sup>ル</sup>リマ

スト、誠<sup>マコト</sup>ニ、淋<sup>シ</sup>クテナリマセヌカラ、御間<sup>ミヨク</sup>隙<sup>ヒ</sup>ノ折<sup>マ</sup>ハ、

子<sup>コ</sup>。ドツト。サ<sup>サ</sup>ビツサヌナヤビラレクト。ウヒマヌバシヤウ。

何<sup>ナニ</sup>卒<sup>ハ</sup>、御話<sup>ミコト</sup>ニ、御出<sup>ミコト</sup>下<sup>カ</sup>サレマセ

ドーデン。ウハナシニ。イメンシヤウナ。ウタビミシエービリ

第三回

〇先<sup>マ</sup>夜<sup>ヨ</sup>ハ不<sup>フ</sup>慮<sup>リ</sup>ノ御災<sup>ミコト</sup>難<sup>ガ</sup>デ、サゾ、

御不<sup>ミコト</sup>自<sup>コト</sup>由<sup>ト</sup>デ、ゴザリマシヤウ<sup>〇〇</sup>難<sup>ガ</sup>有<sup>リ</sup>ゴ

ザリマス、火元<sup>ヒノ</sup>ハ近<sup>チカ</sup>シ折<sup>マ</sup>節<sup>フ</sup>北風<sup>キタカゼ</sup>ガ烈<sup>ヒ</sup>シフア

リマシタユヘ、丸<sup>マ</sup>焼<sup>ヤク</sup>ニナリマシタ<sup>〇</sup>皆<sup>ミ</sup>様<sup>サマ</sup>

ヒール。ヒーヌムトーチカサイ。ウリフシ。チタカズヌ。チヌウサヤ

ヒー。タクト。ムルヤキシヤウヤポーサ。グスーイヤウ。



御怪我ハ、ゴザリマセナンドカ(〇〇)御蔭デ、怪我

キガ―サーランガ。アヤボ―タラ。ウカシニ。キガ―

ハ致シマセナンドガ、年寄ヤ子 供ヲ、

子―ヤボラレタスガ。トシユイ。ワラビレチャ―レデ―。

連レ出スニハ、余程、困却デゴザリマシタ(〇)當夜モ、

サウテレシ―レデ―。ドット。スツクエ―シヤビタサ―。ウヌルレ。

御見舞申上マシタガ、最早、何レヘカ御立

ウミメ―ニチャ―ボタスガ。ナ―。マ―レカイガ。イメレ

退跡ニテ、御目ニ懸リマセナンド(〇〇)左様デゴ

シヤウチャラ。ウガミ。ウ―シヤボラレタサ―。アヤミシエ―

ザリマシタカ、火事ト云フ聲ヲ、聞キマスト、最早、

ガシヤボ―タラ。クワシンデイユルクイ―。チ、―子―。ナ―。

座敷ノ方ヘ、火ガ移リテヲリマシタカラ、寢衣

ザ―レカイ。ヒ―ヌツカト―ヤボ―タラト。ユルチャ―

ノ 儘、老母ヤ、子供ヲ、連レテ裏口ヨリ、

チ、ヤウルマ、。ロウ。ウ。フ。ワラビレチャ―。サウ。テ。クシヌヤ―ドクチカラ。

避マシタ(〇)直グニ、此處ヘ、御避ゲデゴザリマ

ヒレシヤボタレ。ス。ダ。クマンカイガ。ウ。ヒ。レ。シ。ミ。シ。エ。―

シタカ(〇〇)否ヘ、其夜ハ、近邊ノ、親類ノ所ニ、

ピタラ。アヤボラレ。ウヌユロ―。チレビレヌ。シレルイヌトクルナカイ。

居リマシテ、昨日、此家ヲ借リマシタ(〇)夫デハ、

ウ。テ。チヌ―ド。クヌヤ―カヤビタル。ア。レ。セ―。

御寶物類モ、大分焼ケマシタデゴザリマシヤウ

グホウムツルイレ。テ―ブレ。ヤキタルハツデ―ビル。



幸ヒ藏ガ二戸前残りマシタユヘ秘藏物

丈ケハ残りマシタガ衣裳家具杯ハ

荒方焼テ仕舞マシタ誠ニ珍ラシキ大火デ

ゴザリマシタガ類焼ハ何軒バカリデアリマ

シヤウ今朝ノ話ニハ家が二千七百四十六戸

藏ガ百八十三棟トカ聞キマシタ死傷

モアリタト聞キマシタガ左様デ

ゴザリマシヤウカ即死ガ七人デ怪我人ハ

三十八九名トカ申コトデゴザリマス○此様ナ

烈シキ火事ハ昔ヨリ一度モゴザリマスマイ

ハシシークラフエ。レカシカラ。イチドレ。チーラレハツデーボル。

○ハイ天明度ノ大火後初メテト

申コトデゴザリマス○夫レハ幾年バカリ

イユルグトーヤビーン。ウレ。ナレニレバカーイ。



前ノコトデゴザリマスカ(〇〇)妙ナコトデ彼日ガ、  
サチヌクトデーボルガヤ。ミツラシームン。ウヌヒーガフ。  
丁度百ヶ年目ニ當リマシタサウデ、ゴザリマス  
テフド。ヒヤクニレミニ。アマトールイヤウス。ヤポーレン。  
○折々、左様ノコトモ、アルト見ヘマシテ、昨年  
ノ地震モ、寛永大地震ノ二百五十年  
回ノ日ダト、聞キマシタガ災殃ノ年回杯ハ、  
何卒、ナキ様ニ致シタイモノデ、ゴザリマス、  
ドーデン。チーレン。アイテーナムン。ヤ、ポーサー。

〇〇御尤デ、ゴザリマス。○是ハ御取込中、御邪魔ヲ  
仕リマシタ、何カ、相應ノ御用モ、ゴザリマスレバ、  
少シモ、御遠慮ナク、仰セ遣ハサレマセ  
ニヘーデーボル。ウイウイ。ウニゲーシユルクトレン。  
アリマシヤウガ、何分宜敷、御頼三申  
マス  
シエーポリ



第四回

○昨日ハ、毎度御使ヲ下サレマシテ、難有フ  
ナヌーヤ。イツケーヌレ。ウツケミシヤウチニヘー  
 ゴザリマシタ。◎折角御待チ申上マシタガ、  
ヂーポル。シツカク。ウマチシヤウヤポーマスガ。  
 御餘義ナキ、御障ノ御様子デ、誠ニ残念デ、  
カケヒツヌ。ウトイクミヌグイヤウスヤチ。ドット。ヌクリウフサヤ。  
 ゴザリマシタ。○私モ、是非參上致シマス、  
ポータサー。ワレニレ。チヤーシレ。ユシリル。  
 積リデゴザリマシタガ、折節遠方ノ親類ガ、  
カンゲーヤ、ヒータスガ。ウヌバシユ。トーサカラウエーカヌチヤーガ。

見ヘマシタカラ、ドウモ逃スコトガ、出来マセズ、  
チヤー。ポタクト。チヤーレ。ハズシエーナラレシハ。  
 御無禮イタシマシタ。◎御無禮ノゴトハ、ゴザ  
ダブリ。シヤポタサー。グナリノコト。アヤヒ  
 リマセヌガ、相伴方ガ下戸バカリデ、困リ  
ラレヌスガ。シヤウバヌチヤーガ。ジークバカーイヤテ。スツクエー  
 マシタ。○御新造様ハ、誠ニヨク御似合ナサレ  
シヤポタサー。ミウエーユメー。ドットユ。ダサウウーミシヤウチヤウ  
 マシタガ、御齡ハ、幾年デゴザリマスカ。◎十五  
ヤポーサガ。ウトシエー。ウイクツガウヤミシエーポーラ。シフグ  
 年ト一月デ、ゴザリマスガ、丈ガ大キイノデ、餘程、  
ニントイツカツチド。ヤ、ポー。スガ。フドヌウヒシヤヌ。ドット。



長テ見ヘマス○左様デゴザリマスカ、御母様ニ  
ウイララシヤルグトヤポーレ。アレガウヤミシエーポーラ。ウハ、ニ。  
ヨク御肖デ、御奇麗デゴザリマス○難有ラ  
ユウニリミシヤウチ。ウチユウサヤポーレ。ニヘー  
ゴザリマス、良婦ヲ貰ヒマシテ、仕合せデゴザリ  
デーポル。井ーユミ。カメー。テ。シヤワシヤ、  
マシタ○御夫婦様、ヨク御揃ヒ成サレマシ  
ローサー。ウミートレダ。ユー。ウス。ミ。ミシヤウチヤウヤポー  
タガ、サジ、御喜デゴザリマシヤウ○ハイ、先ヅ、  
スガ。ナシテ。ウユルクビウヤミシエールハツデーポル。ウー。マ。ツ。  
是デ稍ク、安心イタシマシタ○今日ハ、一寸  
クレー。ヤフヤク。アレシシヤウヤポーレ。チ、ユウヤ。イチ、ユタ。

御祝儀マデニ上リマシタカラ、御暇申上ゲ  
ダシユウシウレヌキーガド。ユシリトーヤポーラト。ウイートマ。シヤ  
マス○否ヤ、残物ノ様ナモノデ、一獻上ケマ  
ボラ。アヤヒラレ。ヌクイヌイヤウナムレシヤーイ。イツパイ。アギヤ  
スカラ、何卒ゾ、御緩ト成サレマセ○難有フ  
ポークト。ドーデレ。ウユルツト。ミシヤウチウタビシエーポーリ。ニヘー  
ゴザリマス、夫レデハ、御祝儀ノ、御蓋デ、ゴザリ  
デーポル。アレセー。ダシユウシヌ。ウサカヅチ。ヤ、  
マスカラ、頂戴致シマシヤウ○御止メハ、申シ  
ポークト。イタヤ、チヤヒラ。ユシミアギーヤ。シヤヒ  
マシタガ、誠ニ、御僉末デゴザリマス○御料理ガ、  
タスガ。ドツト。スマツナムレデーポル。ウルーエー。



結構デゴザリマス(〇〇)何モ御口合ハゴザリ

チキトーヤローン。ヌーレ。ミクナ子ーウラータミシヤウ

マセヌガ何卒ゾ御遠慮ナク御上

ラレハツヤ、ロースガ。ドーデン。グ井ンローミシヤウフレダト。ウシヤガ

リ下サレマセ

シヤウチウタビミシエーロリ



書汗流家乃流

京洛之島流也入回小多矣亦之

小多矣回亦之京洛轉訛身籍訛

為正也何難之矣本原學務深

吾名亦計以是也一如名曰汗流家乃流



後世之書法也。此書乃一書之書。  
能然也。此書之書。

明治十三年庚辰十月

沖孫孫大書法也。此書之書。





正誤

十行(シチタレニ)ノ下(ヤ)ノ字ヲ脱ス 二十行 社ノ下(ガ)ハ(テ)三十行(シエ)ハ  
〔シエ〕三十四行(篤)ハ(駕)四十三行(シ)ニ)ノ左傍ニ一アルハ贅三十八行(ク子)ダ  
ヌコロ)ハ(ク子)ダヌコロ)

明治十五年七月十四日再版届

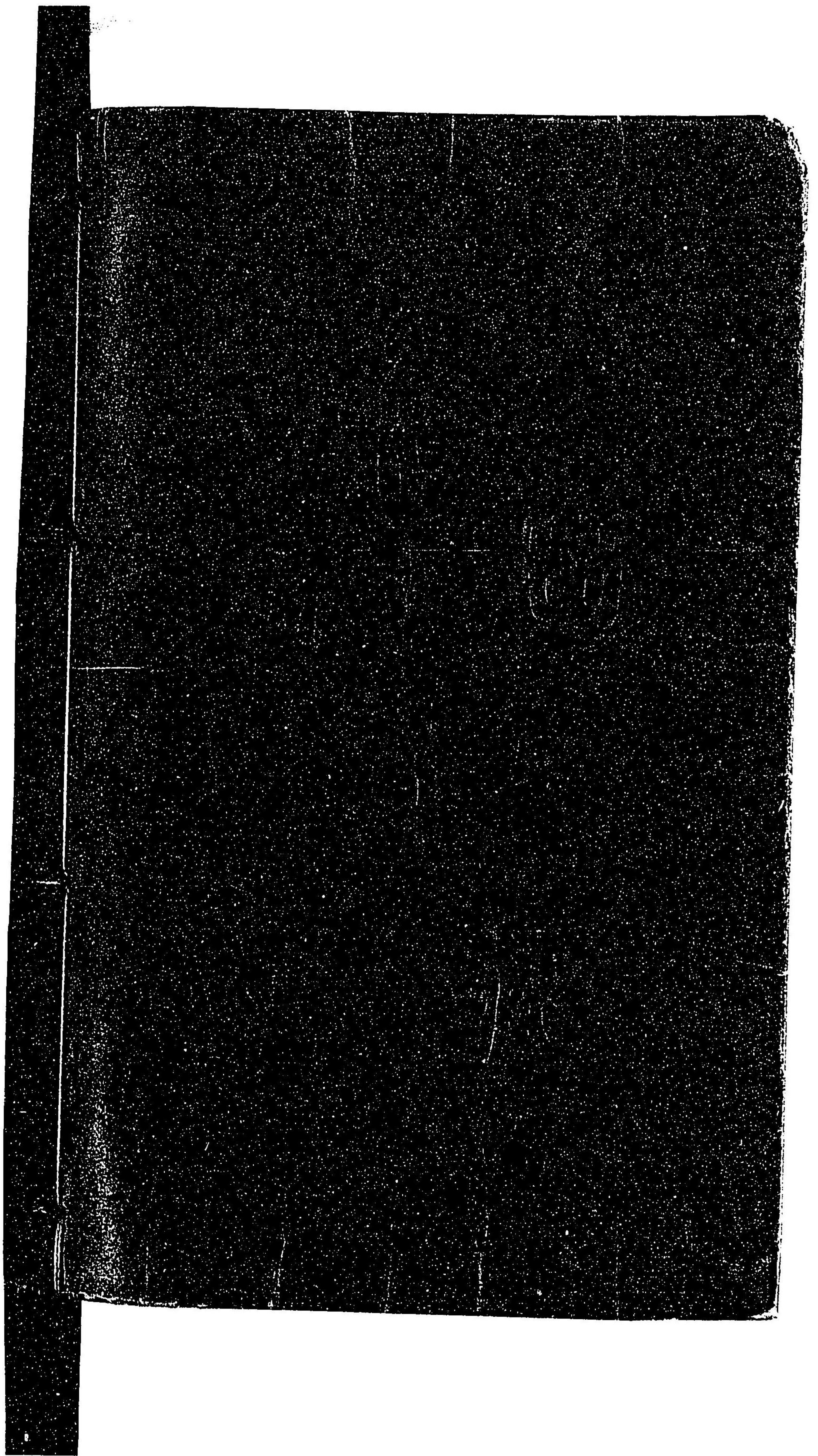
沖繩縣藏版

壹部定價金貳拾錢



5
1
98







026154-000-9

5-98

沖縄対話

沖縄県学務課

M15

ADC-3829





5  
178

沖繩對話

上下